

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
西日本電信電話株式会社	代表取締役社長	小林 充佳	大阪府	情報通信業	https://www.ntt-west.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2020年5月29日
-------	------------

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組みます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	取引先や物流事業者から、荷待ち時間や運転者の手作業での荷卸しの削減、附帯作業の合理化等について要請があった場合は、真摯に協議に応じるとともに、自らも積極的に提案します。
2	A ⑥	集荷先や配送先の集約	同一日同一納品先への配送をルート便化し、トラック車両数の削減に取り組んでいます。
3	A ⑦	運転以外の作業部分の分離	物流事業者から運転業務と運転以外の附帯作業の分離について相談があった場合は真摯に相談に応じます。
4	A ⑫	混雑時を避けた配送	交通規制等により、予め道路混雑が想定される場合は物品の事前手配等により、混雑時を避けた配送に取り組んでいます。
5	A ⑮	納品日の集約	定曜日配送化等の納品日の集約に取り組んでいます。
6	A ⑯	検品水準の適正化	トラックの荷待ち時間を削減するために、物流事業者から検品方法の適正化に関する提案を受けた場合には、真摯に協議に応じ、自らも積極的に提案します。
7	A ⑰	物流システムや資機材の標準化	取引先や物流事業者から、データ・システムの仕様やパレットの規格等の標準化について要請があった場合は、真摯に協議に応じるとともに、自らも積極的に提案します。
8	B ①	運送契約の書面化の推進	運送契約の書面化を推進します。
9	B ④	下請取引の適正化	物流事業者が運送契約を下請けに出す場合、物流事業者に対し、運送契約の書面化の推進・運賃と料金の別建て契約に対応するよう求めます。
10	D ①	荷役作業時の安全対策	物流事業者と合同で荷役作業時の安全対策に取り組んでいます。

PR欄	
-----	--